

住友商事パワー&モビリティ株式会社 行動計画（第七期）

全社員が仕事と家庭を両立させることができ、また全社員がより生き活きと働き易い就業環境をつくることによって、その能力を最大限に発揮できるようにする為、次の通り行動計画を策定する。

1. 計画期間： 2025年4月1日～2028年3月31日（3年間）
2. 内 容：

心身の健康の維持・生産性の向上を目的とした働き方改革推進。

【目標1】 有給休暇取得促進

- ・有給休暇「全社平均16日/年」を取得奨励する。

<対策>

- ・2025年4月～ 全社に向けて取得促進を促す。
連続5日以上の有休取得・毎月1回の有休取得のほか、多様な有休の活用方法を提案し、ワークライフマネジメントを奨励する。
- ・2025年10月～ 取得率の低い部署や社員を対象に個別に啓蒙活動を行う。

【目標2】 残業時間の削減

- ・所定時間外労働時間の全社目標を「全社平均25時間/月以下」に設定する。

<対策>

- ・2025年4月～ 勤怠ダッシュボードを導入し、全社に向けて残業削減を促す。
これまでの上司による勤怠管理に加え、社員一人ひとりが働き方・業務効率化・健康管理などを主体的に考えマネジメントするよう促進する。

育児をする男性社員の仕事と育児の両立をサポートする。

【目標3】 男性の育児休職等の取得を推進する。

- ・男性社員育児休職取得率100%を目指す。

<対策>

- ・2025年4月～ 全社に向けてワークライフマネジメントを奨励する。
男性社員の育休取得事例社内共有や、パパ座談会などを実施し、社内での育児休職の重要性の理解や、制度を周知し、取得を推進する。

女性社員が安心して最大限に能力を発揮できるようさらに職場環境を整備する。

【目標４】 女性労働者のキャリアアップを支援する。

- ・女性社員を対象にキャリアと家庭の両立を支援する制度を整備することで、イキイキと働き、キャリアアップできる職場環境を目指す。

＜対策＞

- ・2025 年 4 月～ 全女性社員を対象に、社内の女性管理職をメンターにした社内メンター制度を構築し、職場と家庭の両立の支援を行う。

以 上